

福井県立恐竜博物館 おもてなし業務受託事業者募集要項

1 募集の目的

恐竜博物館は、恐竜化石研究の拠点施設であり、大人から子どもまでが楽しめる施設として、多くの来館者がありますが、来館者に対する案内や展示解説などのおもてなし業務は最も重要な業務として位置付けています。

来館者に対するサービスについては、業務や持ち場により差異が生じないように、一体的かつ連携して提供される必要があるため、サービス提供に関する業務を一括して発注することとし、このたび、平成31年4月1日から3年間の福井県立恐竜博物館おもてなし業務（以下「本業務」という。）を委託する事業者を募集します。

2 業務の内訳（業務詳細は別紙仕様書を参照）

(1) 窓口案内・観覧料等徴収業務

- ア 恐竜博物館受付における窓口案内業務
- イ 観覧料の徴収事務
- ウ 入館者数の報告

(2) 展示解説・監視業務

- ア 常設展示室の展示解説、機器操作指導および来館者へのガイダンス
- イ 常設展示室等の展示物監視
- ウ エスカレーターの監視・誘導（※警備業法に基づく警備業務（雑踏警備））
- エ 観覧券もぎり

(3) 恐竜映画案内業務

講堂において上映する恐竜映画への案内・誘導

(4) 見どころダイノツアー業務

対象年度の12月から翌年3月までの土・日・祝日における展示解説員による解説ツアー「見どころダイノツアー」の実施に係る業務

3 委託料

3年間の委託契約額は126,000千円（消費税込）を上限とします。

ただし、この契約締結後、消費税および地方消費税の税率が8%から10%に変更された場合は、契約金額に相当額を加算した額を契約金額とする変更契約をすることとする。

4 受託事業者の選考方法

- (1) 事業者の選考への応募を希望する事業者は、参加申込書（様式1）を提出してください。
- (2) 提出書類の事前審査で参加資格が確認できた事業者に対し、福井県立恐竜博物館おもてなし業務受託事業者選考委員会（以下「選考委員会」という。）において、事業者から提出された提案書およびプレゼンテーションについて総合的な評価を行い、その中から、本業務の受託事業者として、最も適した事業者を選考します。
- (3) 現地説明会を開催します。
- (4) 選考委員会は非公開とします。

(5) 選考基準は別紙のとおりです。

5 運営に係る基本的事項

(1) 委託期間

平成31年4月1日から平成34年3月31日までの3年間。ただし、業務を継続することが適当でないと認めるときは、契約を解除する場合があります。

(2) 勤務日

恐竜博物館の開館日

(休館日は原則として毎月第2、第4水曜日、年末年始(12/31～1/1)。ただし、夏休み期間中は休館日がありません。また、展示替えや施設点検等のため休館する場合があります。)

(3) 開館時間

ア 通常日 午前9時から午後5時まで

イ 開館時間延長日 午前8時30分から午後6時まで

(4) その他

ア 恐竜博物館の運営に最大限協力すること。

イ 委託期間中、休憩用の控室を提供します。

ウ その他業務に必要な機材等を貸与します。

6 申込みに関する事項

(1) 申込資格

ア 事業者の選考に応募できる者は、特定調達契約（政府調達に関する協定の適用を受ける調達契約をいう。以下同じ。）に係る競争入札の参加資格（以下単に「資格」という。）について別に知事が行う審査により認定を受けた者（この公告の日から開札までに資格の審査の申請を行い、この入札に係る特定調達契約の締結の日までに資格の認定を受けた者を含む。）で、次に掲げる条件をすべて満たす者とする。

イ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する者でないこと。

ウ 入札の日において現に県の指名停止措置を受けている者でないこと。

エ 次の(ア)から(オ)までのいずれにも該当しない者であること。

(ア) 役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員またはその支店もしくは常時契約を締結する事務所を代表する者をいう。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である者

(イ) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）または暴力団員が経営に実質的に関与している者

(ウ) 役員等が自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員の利用等をしている者

(エ) 役員等が、暴力団もしくは暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど直接的もしくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、または関与している者

(オ) 役員等が暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

オ 警備業法（昭和47年法律第117号）第4条の規定による福井県公安委員会の認定を

受けている者または同法第9条の届出書を福井県公安委員会に提出している者であること。

カ 平成21年4月1日以降に、当館と同種の施設において、本業務と類似の業務を、1年を超える期間、履行した実績を有すること。なお、海外の実績についても条件を満たしていれば実績として認めるものとします。

＜同種施設＞

(ア) 建物用途：博物館等の用途に供するもの。博物館等とは、博物館、美術館、資料館等、標本資料を用いて常時展示を行う施設とする（展示ケースや書架、模型のみの施設を除く）。

(イ) 建物規模：博物館等の延床面積が6,000㎡以上であること。博物館等の面積とは当該用途に直接的かつ専用で使用している部分をさし、他の用途に供する部分と共用となっている部分は含まない。

キ 恐竜研究の拠点として、大人から子どもまで幅広い層に親しまれる博物館にふさわしい対応に心掛け、接客態度および服装等に配慮できる者を配置できること。

ク 本業務の窓口案内・観覧料等徴収業務に従事する者として、博物館や美術館などの文化施設または動物園や水族館などの観光施設で、窓口案内業務等を1年以上経験している者を配置できること。

ケ 本業務の展示解説業務に従事する者として、自然史系博物館で展示解説業務を1年以上経験している者を2名以上配置できること。また、4年制大学の自然科学系学部の卒業者または教員資格を有する者を配置できること。

コ 本業務の展示監視業務に従事する者として、博物館や美術館などの文化施設または動物園や水族館などの観光施設で、展示解説・監視業務等を1年以上経験している者を配置できること。また、エスカレーターの監視・誘導の業務に従事する者については、雑踏警備業務検定の資格を有する者を配置できること。

サ 本業務の恐竜映画案内業務に従事する者として、博物館や美術館などの文化施設または動物園や水族館などの観光施設で、展示解説・監視業務等を1年以上経験している者を配置できること。

シ 本業務の見どころダイノツアー業務に従事する者として、本業務の展示解説業務に従事する者を配置できること。

ス その他各業務仕様書記載の条件を満たす者を配置できること。

(2) 申込資格についての留意事項

ア 複数の団体により構成されたグループによる申込みも可能としますが、その場合、グループの代表団体をあらかじめ定めることとし、その代表団体は福井県内に主たる事務所を置くものであることとします。また、申込後に、代表団体、構成団体を変更することは原則として認めません。

イ グループの構成団体は、他のグループの構成員になることはできません。また、単独での申込みもできません。

ウ (1)ア～エの条件を満たしていない団体をグループの構成員とすることはできません。

(3) 選考対象からの除外

次のいずれかの要件に該当する場合は、選考対象から除外します。

- ア 申込者および申込者の代理人ならびにそれ以外の関係者が、選考に対する不当な要求を行った場合もしくは、選定委員会委員に個別に接触した場合
- イ 提出書類に虚偽または不正があった場合
- ウ 受付期限までに提出書類が整わなかった場合
- エ 提出書類提出後に事業計画の内容を変更した場合
- オ その他不正な行為があった場合

7 スケジュール

- (1) 募集開始・募集要項の配布 平成31年2月22日（金）
- (2) 現地説明会 平成31年3月 1日（金）
- (3) 参加申込書提出期限 平成31年3月 5日（火）
- (4) 提案書の提出期限 平成31年3月11日（月）
- (5) 選考委員会 平成31年3月中旬
(開催日時は後日お知らせします)
- (6) 選考結果通知 平成31年3月中～下旬
- (7) 契約・業務開始 平成31年4月 1日（月）

8 募集要項等の配布（恐竜博物館ホームページからダウンロードできます。）

- (1) 配布方法 恐竜博物館ホームページからのダウンロードもしくは恐竜博物館で直接配布
- (2) 配布期間 平成31年2月22日（金）から平成31年3月5日（火）まで
(2月27日（休館日）を除く。)
- (3) 配布時間 午前9時から午後5時まで
- (4) 配布場所 福井県立恐竜博物館 3階利用サービス室

9 参加申込書の提出

(1) 受付期間等

- ア 受付期間 平成31年2月22日（金）から平成31年3月5日（火）まで
(2月27日（休館日）を除く。)
- イ 受付時間 午前9時から午後5時まで
- ウ 提出方法 福井県立恐竜博物館まで持参または郵送してください（郵送の場合は必ず書留とし、平成31年3月5日（火）午後4時必着とします）。

(2) 提出書類

- ア 参加申込書（様式1）
- イ 福井県競争入札参加資格決定通知書（写）
- ウ 会社概要
- エ 営業経歴
- オ 警備業法（昭和47年法律第117号）第4条の規定による認定証（写）または同法第9条の届出書（写）（福井県公安委員会発行のものに限る）

カ 業務実施体制（組織）図および緊急時連絡体制図

キ 業務統括管理者の役職・氏名および雇用関係が証明できる書類の写

ク 本業務を請け負った場合に本業務に従事する者を配置できることを証明する書類または配置することを約する誓約書（従事予定者等が決まっている場合は、名簿や実績等の書類）

ケ 従事者に対して接遇研修など、適切な研修を実施していることを証明する書類または研修を実施することを約する書類

コ 平成21年4月1日以降に、当館と同種の施設において、本業務と類似の業務を、1年を超える期間履行した実績を有することを証明する書類（契約書（写）等）

サ グループによる申込みの場合は、代表団体が申請すること。またすべての構成団体について、名称・所在地がわかる書類およびイ～エの書類を提出すること。

(3) 提出にあたっての留意事項

ア 「福井県立恐竜博物館の設置および管理に関する条例」（平成12年福井県条例第29号）「福井県立恐竜博物館の管理運営に関する規則（平成12年福井県教育委員会規則第16号）その他関係法令等の規定をすべて了知のうえで提出してください。

イ 申込後の書類の変更は認めません。また、必要に応じ追加資料の提出を求める場合があります。

ウ 申込みに要する経費はすべて申込者の負担とします。

エ 選定結果として申込者名、審査結果概要等の情報公開を行う場合があること、および情報公開の請求に応じて応募書類等の情報開示を行う場合があることを了知の上で提出してください。

オ 提出書類は返却しません。

10 現地説明会の開催

(1) 日 時 平成31年3月1日（金）午後1時から

(2) 場 所 勝山市村岡町寺尾51-11

福井県立恐竜博物館 2階会議室

(3) 申 込 現地説明会への参加希望者は、平成31年2月28日（木）午後4時までに、現地説明会申込書（様式2）を、恐竜博物館に提出してください（郵送、FAX、E-mailの場合は、2月28日（木）午後4時必着）。

(4) その他 申込者は原則として説明会に参加してください。

11 事業者の選定等

(1) 事前審査

ア 9の参加申込書の提出があった事業者については、6に掲げる参加資格の事前審査を行い、選考委員会の審査への参加について、その結果を書面により通知します。

イ 事前審査において、選考委員会の審査への参加が認められなかった申込者は、書面により、その理由について説明を求めることができます。この場合、平成31年3月11日（月）午後4時までに、説明を求める旨を記載した書面を申込書等の提出場所に持参して提出してください。

ウ 説明を求めた申込者には、平成31年3月14日（木）までに書面により回答します。

(2) 選考委員会の開催通知

選考委員会の審査への参加が認められた申込者に対しては、後日、選考委員会の開催日時等をお知らせします。

(3) 提案書の提出

ア 選考委員会の審査に参加する事業者は、様式3により、平成31年3月11日（月）までにイの書類を提出してください。

イ 提出書類

(ア) 選考委員会に参加する者の職・氏名

(イ) 提案書（8部）

(ウ) 見積書（正本1部、写し7部）

(エ) 参加申込書提出時の添付書類（写）一式（8部）

ウ 留意事項

(ア) 参加者は、選考委員会において、提案書のプレゼンテーションをお願いします。

(イ) プレゼンテーションの時間は、1事業者当たり20分とし、10分程度の質疑応答の時間を設けます。

12 受託事業者の決定

(1) 受託事業者の決定は書面により通知します。

(2) 決定後は、受託事業者と恐竜博物館との間で委託契約を締結します（別紙「福井県立恐竜博物館 おもてなし業務委託契約書（案）」参照）。

(3) 観覧料等の徴収事務については、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第158条第1項の規定に基づき、(2)の委託契約とは別に歳入徴収事務委託契約を締結します（別紙「福井県立恐竜博物館観覧料徴収事務委託契約書（案）」参照）。

13 一連の手続きおよび契約に関する手続きにおいて使用する言語および通貨

日本語および日本国通貨とします。

14 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

(1) 12の決定を受けた事業者は、福井県暴力団排除条例（平成22年福井県条例第31号。以下「条例」という。）第5条第2項の規定の趣旨にのっとり、暴力団員または暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者による不当介入を受けたときは、速やかに所轄の警察署に届出を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。

(2) (1)により警察に届け出たときは、その旨をすみやかに福井県立恐竜博物館に報告すること。なお、上記の届け出を怠ったときは、物品購入等の契約に係る指名停止措置要領の規定に基づく、指名停止等の措置を講じることがあるので注意すること。

15 受託事業の継続が困難となった場合の措置

(1) 受託事業者は、受託した事業の継続が困難になった場合またはその恐れが生じた場合、速やかに恐竜博物館に報告しなければなりません。

(2) 受託事業者の責めに帰すべき事由により、受託した事業の継続が困難となった場合またはその恐れが生じた場合は、福井県立恐竜博物館は受託事業者に対して改善勧告等の指示を

- 行い、期限を定めて改善策の提出および実施等を求めることができます。この場合、受託事業者が当該期限内に改善することができなかった場合は、福井県立恐竜博物館は受託事業者としての決定を取り消し、または業務の全部または一部を停止させることができます。
- (3) 受託事業者が契約締結までに次の事項に該当するに至った場合、福井県立恐竜博物館は受託事業者としての決定を取り消すことができます。
- ア 受託事業者が、正当な理由なくして契約の締結に応じない場合
 - イ 財務状況の悪化等により事業の履行が確実でないと認められるに至った場合
 - ウ その他、著しく社会的信用を損なう行為等により事業の履行が不可能または著しく不適当となるような事情が生じた場合
- (4) 上記 (2) または (3) により受託事業者の決定が取り消され、または業務停止となった場合、福井県立恐竜博物館は受託事業者に生じた損害の賠償の責を負わないほか、受託事業者は福井県立恐竜博物館に生じた損害を賠償しなければなりません。
- (5) 不可抗力その他、福井県立恐竜博物館または受託事業者の責めに帰することができない事由により運営の継続が困難となった場合は、福井県立恐竜博物館と受託事業者は、事業継続の可否について協議することとします。

16 その他

- (1) この企画提案に係る参加報酬についての支払いはありません。
- (2) 提出された書類は返却いたしません。
- (3) 提出された書類は公表する場合があります。
- (4) 事業者の決定後、契約締結までの間に 6 (1) に該当しないこととなった場合および 6 (3) に該当する事項が判明した場合は、業務の委託契約を締結しない場合があります。その場合において、恐竜博物館は一切の損害賠償の責を負いません。
- (5) この企画提案に係る改元後の日付については、新元号の日付に読み替えるものとします。
- (6) その他不明な点は、18の問い合わせ先に照会してください。

17 添付書類

- (1) 申請様式
- (2) 仕様書
- (3) 選考基準
- (4) 関連資料

18 問い合わせ先

福井県立恐竜博物館 利用サービス室 事務担当：中村、山内

〒911-8601 勝山市村岡町寺尾51-11

電話 0779-88-0001

FAX 0779-88-8700

E-mail: info@dinosaur.pref.fukui.jp